



報友反始

第44号

発行所

高知市大谷6番地

高知商業学校
校友会TEL 088-844-1675
FAX

高知商業高等学校校友会 会報第44号



ご挨拶

総会実行委員長 石 黒 裕 行

(新制三十五回生)

高知商業高等学校校友会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

同校創立百二十六周年記念「令和六年度校友会総会」実行委員会を代表してご挨拶申し上げます。

本年令和六年は、一月一日に石川県能登地方を震源とした能登半島地震が発生、南海トラフ地震への不安がますます高まる中スタートしました。また、長期化するロシアのウクライナ軍事侵攻による市況高騰はもとより、市民生活においても物価上昇、円安ドル高、労働条件悪化等、問題は山積みです。先の衆院選では、自公連立与党の議席過半数割れにより与野党逆転となり混沌とした政治が続くような様相ではあります。これを機に誰と協議するかではなく、何を実現してくれるかを国民の一人として見守りたいと思います。本校においては、今年ラオス交流三十周年を迎え、近々では、藤川球児くんの阪神タイガース監督就任と嬉しいニュースもありました。

そんな令和六年、本年度の実行委員会は、新制三十五回生、四十六回生、五十六回生が主体となり、校友会定期総会開催に向け七月より本格的な活動を開始しました。

例年より遅いスタートとなりましたが、百二十五周年実行委員会の皆様は尽力され、次回実行委員会の為にと作って下さった細かい資料・データを基に、各委員が昼夜問わず積極的に活動してくれました。三十五回生はもとより、四十六回生・五十六回生も本当に良く頑張っていたかったです。

そのお陰で、前年には少々及びませんでした。趣旨にご賛同・ご協力を賜り多くの個人・企業の皆様から協賛広告を頂く事が出来ました。ご協賛いただいた皆様、誠にありがとうございました。また、会券の販売並びにご購入においても快くお掛けいただき、ありがとうございます。重ね重ねお礼申し上げます。

最後になりましたが、今年度の総会を開催するにあたり、ご参加いただいた県内外の諸先輩、後輩の皆様、ご支援・ご協力いただいた校友会事務局の皆様、並びに関係各位の皆様、共に実行委員会の一員として活動していただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、高知商業高等学校の益々のご繁栄と校友会の皆様のご活躍、ご多幸を心より祈念し、ご挨拶に代えさせていただきます。



ご挨拶

高知商業高等学校校友会
会長 矢野 平 八
(新制十六回生)

校友会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は校友会活動にご支援、ご鞭撻をいただき厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスが五類感染症移行より各種行事も日常的となり、校友会総会も昨年に引き続き通常形式により、十二月七日に開催の運びとなりました。開催に際しては、実行委員会構成員の皆様には大変なご苦勞をおかけしましたことに衷心よりお礼申し上げます。

校友会総会は、卒業生の交誼と校友会活動を未来に繋ぐ唯一の手段と確信していますので、会員皆様のご協力により総会が成功裡に開催されますことを祈念致しております。

校友会は、本年度も在校生への支援活動として、就職希望の三年生を対象とした社会人教育を外部専門機関に委嘱して実施、その他教育振興基金からの学校支援を例年通り実行致しました。

昨年の校友会総会で提議いたしました校友会組織につきましては、「市商はひとつ」のスローガンにより、高知商業高等学校校友会を母体として高知商業高等学校高知校友会(県内各支部を含む)、同関東校友会、同関西校友会、同東海校友会の四団体で構成することとし、高知商業高等学校校友会の会長

は高知校友会会長に委嘱、副会長は高知校友会副会長から若干名と県外各校友会会長が就任、監事及び事務局は高知校友会現職に委嘱することとしました。高知商業高等学校校友会の活動が未来永劫に発展することを願っております。

平成二十九年、西村前会長の会長代行に就任し平成二十九年十二月会長に選任されまして七年間、本部及び支部役員各位と事務局の支えにより大任を果たすことができましたことにお礼申し上げます。

後任の鶴原新会長はご存知のとおり在校時は応援部での活動による市商愛と、現在は自営業界の役員として全国で活躍されており今後の校友会の運営を託するに相応しいとの総意により選任されました。今後ますますご活躍されますようお願い申し上げます。

校友会の構成員は市商卒業生、在校生、教職員関係者で組織されており各自の思想信条はそれぞれであり、これらを卓越した運営がされなくてはなりません、このことを理解いただき今後の会務運営にご協力戴きたく存じます。

末尾になりましたが、高知商業高等学校校友会の今後の発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

高知商業高等学校
校長 成瀬 孝 治

令和六年度「校友会定期総会」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。皆様には平素から在校生への格段のご支援・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

五月一日に開催いたしました学校創立百二十六周年記念日交流会では、記念講演として株式会社高知銀行の顧問であられます新制二十八回生の三宮昌子先輩にご講演を頂き、在校生との交流を図っていただきました。誠にありがとうございました。

さて、本年三月一日には、新制七十六回卒業生二百七十六名が母校を巣立ち、校友会の仲間入りをさせていただきました。進路状況は、就職が三十名、進学では四年制大学百五十八名、短期大学二十五名、専門学校六十名となっています。この様に四年制大学等への進学者が多い中、国公立大学へは、過去最高となる五十名(県内四十名、県外十名)が合格いたしました。また、中央大学や立命館大学をはじめ有名私立大学にも多数が合格し、就職においても、高知市役所や県内金融機関等に合格するなど、進学にも就職にも強い学校として、確実に前進しております。その結果、今春の高校入試においてもたくさんの中学生在が本校を受験していただきました。

四月七日の入学式では、新入生二百八十名を迎え、この一年生を合わせ、令和六年度は八百三十三名でスタートいたしました。

五月下旬の県体では、男子バレーボール部が二年ぶり、女子ソフトボール部は五年ぶりの栄冠に輝き、女子水泳部が六年連続の総合優勝を成し遂げました。水泳個人では、夏のインターハイで三年生の瓶子が男子高飛び込みで全国二位に輝き、世界ジュニア選手権飛込競技の日本代表選手にも選ばれました。

コミックアート部もまんが甲子園常連校として本戦出場に決定したことをはじめ、多くの文化部が全国大会に出場を果たし活躍してくれました。八月下旬に開催されました商い甲子園では、岩崎彌太郎賞を受賞し、堂々の最優秀賞に輝きました。また、長年継続している本校生徒会が中心となって取り組むラオス学校建設活動も三十周年を迎えております。

校友会の皆様方には、これらの生徒たちの活躍に対しまして物心両面に渡りまして、ご支援を賜り、重ねて御礼申し上げます。今後とも母校「市商」の発展のために力強いご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、校友会のますますのご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。



令和6年度 接遇マナー講座 (3年生就職希望者対象)のご報告

高知商業高校
進路指導部 部長 西岡 秀和

今年度で4年目となる、表記の講座を、今回も校友会のご支援をいただき、7月30日に実施しました。昨年度と同様、素晴らしいマナー講座を一人でも多くの生徒に参加してもらうため、公務員希望者も含む就職希望者27名が受講しました。

校友会会長の矢野様のご挨拶から講座の意義を説明していただき、「土佐流おもてなし塾」の金山先生を講師に迎え、開講できました。受講者からのコメントをいただきましたのでご紹介します。

「社会常識・マナーなどを知らないと自身が恥をかき、それが仕事に、組織に、会社迷惑を掛け、社会にも影響を与えるということを知ることができると、大事なことを学びました。」

「接遇マナー講習は、社会に出る前の不安を少しでも取り除く重要な講習であると感じました。社会人としての挨拶や基本姿勢から始まり、名刺の受け渡し、電話対応の仕方など将来必要になる研修内容が盛り込まれ、今後の生活に大きく役立つ内容でした。名刺交換や電話対応の実践練習では、最初ぎこちなくスムーズにいきませんでした。が、何度も繰り返し指導を受けることで、最後は自信を持って、大きな声で対応できました。接遇マナーを体験する大切さを強く感じました。」

最後に私も感想を述べさせていただきます。

昨年度、私が本講座で学んだ「職場で何か言われたら必ず『ハイ!』と元気づく返事をする事」を意識的に行うようにした結果、(今更お恥ずかしいですが...)当たり前にできるようになりました。この講座で学んだことを授業等を通じて、参加していない生徒にも伝えて還元しています。参加した生徒だけではなく、私自身も毎年成長をさせてくれる本講座の実施にご支援をいただいた校友会、そして会長の矢野様に本当に感謝しております。今年度も貴重な機会をつくってくださり、誠にありがとうございました。

高知商業高等学校教育振興基金運営委員会からの報告 令和5年度基金決算報告(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

○収入の部

区 分	金額(円)	備 考
1. 前年度繰越金	5,775,157	R04 基金会計繰越金 5,775,157
2. 寄付金収入	0	
3. 校友会本会計繰入金	100,000	校友会一般会計繰出金
4. 預金利息	29	普通預金利子5 ・定期預金利子24
合 計	5,875,186	

○支出の部

区 分	金額(円)	備 考
1. 学校要望事業助成	952,000	
1) 創立記念事業費	50,000	125周年創立記念日 50,000
2) 部活動助成費	300,000	音楽部楽器補修経費助成金 300,000
3) 生徒研修助成費	100,000	就職希望者接遇研修助成金 50,000 メンタルトレーニング講習助成金 50,000
4) 生徒会外部活動費	300,000	ラオス研修派遣事業経費 300,000
5) 新入学生対策費	50,000	オープンスクール経費助成金 50,000
6) 在校生褒賞費	152,000	新76回卒業褒賞図書カード 152,000
合 計	952,000	

○基金残高 収入総額=5,875,186円・支出総額=952,000円・差引残額=4,923,186円

○資金管理 ①普通預金620,022円(四国銀行旭支店)

②定期預金 303,164円(高知銀行旭支店) ③定期預金 4,000,000円(四国銀行高岡支店)

議案第1号

令和6年度決算及び監査報告の承認について

□一般会計の部

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比 較	説 明
1 前期繰越金	7,341,480	7,341,480	0	前期繰越金（寄付金会計除く）
2 入会金	1,400,000	1,400,000	0	新79回入会金280名
3 寄付金	500,000	1,000,000	▲ 500,000	R 05 総会実行委員会寄付金
4 受取利息	520	314	206	普通・定期預金利子収入
5 雑収入	45,000	29,000	16,000	125周年記念会委員名簿頒布
6 名簿還元金	1,050,000	1,110,581	▲ 60,581	125周年記念名簿還元金
合 計	10,337,000	10,881,375	▲ 544,375	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	流用増減	決算額	うち共通	説 明
1 会報印刷費	248,000	53,000	300,300	300,300	会報第43号印刷製本費
2 総会費	200,000	43,000	242,050	121,025	総会経費等
3 会議費	629,000	60,000	687,322	254,222	支部総会参加費等
4 旅費交通費	979,000	388,000	1,363,775	721,815	支部総会参加旅費等
5 普及活動費	375,000	▲ 15,000	360,000	330,000	支部交付金
6 通信費	161,000	0	110,777	22,628	電話料等
7 消耗品費	40,000	▲ 10,000	29,454	27,787	事務局用消耗品費等
8 事務局費	0	41,000	40,300	18,150	PC改良費等
9 慶弔費	1,000	10,000	11,000	11,000	慶弔費
10 什器備品費	1,000	0	0	0	
11 支払手数料	12,000	0	11,165	8,965	残高証明発行手数料等
12 雑費	10,000	47,000	56,256	47,500	広告料、謝礼品等
13 繰出金	100,000	0	100,000	100,000	教育振興基金繰出金
14 予備費	300,000	▲ 617,000	0	0	予備費
小 計	3,056,000	0	3,312,399	1,963,392	
次期繰越金	7,281,000				
合 計	10,337,000	0	3,312,399	▲ 1,963,392	

※共通経費＝本会を含む全国支部の共通経費

□特別寄付金会計

○収入の部 (単位:円)

科 目	決算額	説 明
1 前期繰越金	929,219	前期繰越金
2 寄付金	148,346	本年度寄付13件
合 計	1,077,565	

○支出の部 (単位:円)

科 目	決算額	説 明
1 基金等繰出金	415,000	故人寄付金残のうち 400,000を学校寄付金・最終残 15,000基金会計繰出
2 寄付金振替手数料	2,080	ゆうちょ銀行振替手数料
3 振替用紙発行手数料	4,720	振替用紙印字サービス
合 計	421,800	

連 結 決 算	区 分	収入額	支出額	収支残額
	一般会計の部	10,881,375	3,312,399	7,568,976
	特別寄付金会計の部	1,077,565	421,800	655,765
	合 計	11,958,940	3,734,199	8,224,741

資 金 管 理 状 況	区 分	期首額 (円)	期末額 (円)
	1 普通預金①	4,318,063	3,434,935
	2 普通預金②	500,000	500,000
	3 小口現金	0	0
	4 定期預金①	1,010,494	1,010,511
	5 定期預金②	818,781	818,795
	6 定期預金③	694,142	694,154
	7 定期預金④	0	1,110,581
	一般会計計	7,341,480	7,568,976
	8 ゆうちょ銀行	929,219	655,765
	特別寄付金会計計	929,219	655,765
	校友会会計合計	8,270,699	8,224,741

□監査報告書

上記を監査の結果、正確・適正なることを認めます。

令和6年11月6日

高知商業高等学校校友会 監事 清藤智彦 ⑩ 監事 小原弘和 ⑩

議案第2号

令和7年度高知校友会会計予算案の承認について

○収入の部

(単位:円)

科 目	本年度	前年度	比較	説 明
1 前期繰越金	8,224,741	8,270,699	▲45,958	令和6年度会計繰越金 8,224,741
2 入会金	1,400,000	1,400,000	0	令和7年度新入生会費収入 1,400,000
3 寄付金	500,000	500,000	0	令和6年度総会実行委寄付金 500,000
4 受取利息	259	301	▲42	普通・定期預金利子収入 259
5 雑収入	45,000	45,000	0	名簿頒布収入等 45,000
6 名簿還元金	0	1,050,000	▲ 1,050,000	125周年名簿還元金 0
合 計	10,170,000	11,266,000	▲ 1,096,000	

○支出の部

(単位:円)

科 目	本年度	前年度	比較	説 明
1 会報印刷費	370,000	248,000	122,000	会報第44号印刷製本費 370,000
2 総会費	188,000	200,000	▲ 12,000	ビデオ撮影料 88,000・プラバン委託 50,000・実行委助成 50,000
3 会議費	260,000	629,000	▲ 369,000	代理理事会助成 100,000・各校友会総会参加費 132,000 新理事を囲む会 18,000・新校友会総会 10,000
4 旅費交通費	782,000	979,000	▲ 197,000	構成組織総会出務旅費 410,000・監事・事務局出務交通費 372,000
5 普及活動費	365,000	375,000	▲ 10,000	各回生同窓会通信費助成金 15,000・支部交付金 350,000
6 通信費	107,000	161,000	▲ 54,000	電話料 29,000・HPサーバー料 14,000・葉書切手料 64,000
7 消耗品費	40,000	40,000	0	事務局消耗品費 40,000
8 事務局費	50,000	0	50,000	HP改修費 50,000
9 慶弔費	1,000	1,000	0	慶弔費 1,000
10 什器備品費	1,000	1,000	0	事務局備品購入費 1,000
11 支払手数料	12,000	12,000	0	振込手数料 12,000
12 雑費	10,000	10,000	0	雑費 10,000
13 操出金	100,000	100,000	0	市商教育振興基金会計操出金 100,000
14 予備費	300,000	300,000	0	予備費 300,000
支出合計	2,586,000	3,056,000	▲ 470,000	
差引翌年度繰越金	7,584,000	8,210,000	▲ 626,000	
合 計	10,170,000	11,266,000	▲ 1,096,000	

新校友会の発足

現在の高知商業高等学校校友会は、平成27年に「市商はひとつ」を合言葉としてスタートしましたが、会則の制定など組織の基本体制がなかったことから、構成団体の代表者会により本年12月から再スタートすることとなりました。

このことにより、構成する組織は、関東校友会、東海校友会、関西校友会の県外組織に加え、県下の校友会組織を支部とした高知校友会の4団体として運営します。

新たな校友会は、構成組織の主体性を重んじながら相互に協力し、同窓会組織としての基本である「会員の交誼の場づくり」を通じて、母校の支援を行っていく目的にしたがって活動していくこととなりますので、会員の皆さんのご支援を改めてお願いいたします。

■高知商業高等学校校友会の新会則(案)

制定 令和6年12月7日施行予定

(令和6年会則第1号予定)

(名称及び組織並びに目的)
第1条 この会は、高知商業高等学校校友会と称する。

2 この会は、次に掲げる各校友会をもつて組織し、各校友会間の連携と円滑な連絡調整により、会員の交誼の場を確保拡大し、もつて母校の興隆に貢献することを目的とする。

(1) 高知商業高等学校高知校友会(以下「高知校友会」という。)

(2) 高知商業高等学校関東校友会(以下「関東校友会」という。)

(3) 高知商業高等学校東海校友会(以下「東海校友会」という。)

(4) 高知商業高等学校関西校友会(以下「関西校友会」という。)

(事業)

第2条 この会の目的達成のため、会議を開き、会報並びに名簿の発行その他の事業を行う。

(役員)

第3条 この会に次の役員を置く

(1) 名誉会長 1名 現職校長に委嘱する。

(2) 会長 1名 会長は、高知校友会会長に委嘱する。

(3) 副会長 若干名 副会長は、関東校友会会長、東海校友会会長、関西校友会会長のほか、高知校友会副会長から若干名が就任する。

(4) 監事 若干名 高知校友会監事に委嘱する。

(5) 顧問 会長退任者のうち第8条に定める会議による議を得て会長が委嘱する。

(6) 相談役 本会に特に功労の者のうち第8条に定める会議による議を得て会長が委嘱する。

(事務局)

第4条 この会の事務局は、高知校友会事務局に委嘱する。

(役員及び事務局の任務)

第5条 役員及び事務局員の任務は次のとおりとする。

(1) 名誉会長 会長の諮問に応じ会長に協力するとともに、母校との意見等の調整を図る。

(2) 会長 この会を代表して会務を総理する。

(3) 副会長 所属校友会の代表として会長を補佐する。第8条に規定する会議の議を得て代位順位を決議し、会長事故あるときは、これを代理する。

(4) 監事 会計を監査する。会長の命により会務の運営について監査する。

(5) 顧問 会長の諮問に応じ、会長に協力する。

(6) 相談役 重要事項につき会長の諮問に応ずる。

(7) 事務局 会長の命により、この会の財産を管理し、会計事務と庶務を担当する。

(相互不介入の原則)

第6条 役員の選任については前項に掲げるとおり会長、副会長、監事はそれぞれの校友会にて選任された役員が就くため、各校友会の役員人事の決定権は各校友会にあることを認識し、如何なる事由があつても各校友会の役員選考を尊重し、その人事及び組織運営に介入しないものとする。

(役員の任期)

第7条 役員の任期は原則2年とし、再任を妨げない。ただし、各校友会の人事により任期途中で第3条第1項第2号及び第3号の人選に該当しなくなつた場合は、残任期終了まで現役員とする。

(会議)

第8条 この会の会議は次のとおりとし、会議の議長には会長を充てる。ただし、議事の表決は出席者の過半数をもつて議決することとし、可否同数の場合は議長が決するものとする。

(1) 総会 定期総会を年1回開催することとし、定期総会の構成員は第3条第2号及び第3号に掲げる役員とする。

(2) 総会の議事は次のとおりとする。

イ、 役員の選出

ロ、 決算及び予算の承認

ハ、 会則の改廃及び規則等の決並びに改正

ニ、 事業計画の承認

ホ、 その他

臨時総会は、会長が必要と認めるときに招集開催するものとする。なお、

上記構成員より臨時総会の開催を会長に具申することができる。会長は開催の具申があつた場合は、構成員の意見を聴取して開催の要否を決定する。

(会計)

第9条 この会の会計は、第2条に規定する事業にかかる経費を対象として高知校友会会計に含めて処理する。ただし、高知校友会は予算及び決算において事業費用及び充当財源を明らかにしなければならない。

2 この会の会計期間は、11月1日より翌年10月31日までの1年間とする。

3 各校友会への交付金等の算定は、別途協議するものとする。

上記構成員より臨時総会の開催を会長に具申することができる。会長は開催の具申があつた場合は、構成員の意見を聴取して開催の要否を決定する。

(雑則)

第10条 会員の表彰・慶弔に関する事項、または事務処理上必要な規定は別に定めることができる。

2 各校友会の規則に類するものは、各校友会に於いて適宜定めるものとする。

附則(令和6年12月7日会則第1号予定)

この会則は、総会の決議のあつた日から施行する。

※ご注意 会報印刷日程から「予定」として表示

※また、従前の高知校友会会則は、改称・本則の一部が改正されました。

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

役員

校友会だより

■関東校友会

第30回大会報告

関東校友会 会長 田川修二

(新制16回)

関東校友会第30回大会を令和6年5月11日(日)、日本教育会館「喜山倶楽部」で開催いたしました。

開催場所を選ぶのに苦労しておりましたが昨年は、高知県アンテナショップ「まるごと高知」のレストランで総会を行うことができました。高知物産品の販売店があり出席された会員の皆様からは久しぶりに高知の品物を手にすることができたと喜んでいただきましたが、総会・懇親会の会場としてはやや狭くてご不便をおかけすることになってしまいました。今年はその反省から、当会場を選びました。

大会当日、関東校友会の定時総会を開催し、令和5年度の会務及び行事報告、令和6年度の行事計画を説明し、無事、総会を終了しました。

総会終了後、懇親会を開催し、校友会本部の矢野会長を始め、前田高知県東京事務所長他、多くの来賓の方々、校友会会員の皆様に出席いただき、盛大に開催することができました。矢野校友会会長、三宮校友会事務局長には、

定時総会から出席いただき有難うございました。

懇親会では、校友会事務局長から母校の一年間の活動報告していただきました。文化活動や運動部の活躍の話し、次世代への期待を込めて領いている会の様子は、母校への思いの深さを痛感しました。他の支部と同様に、関東校友会でも年々参加者の減少傾向が続いており、幹事会でも参加者を増やす方策を検討していますが難しい課題となっています。

「市商は一つ」のもと、関東校友会も本部校友会と共に母校の発展のために寄与し、校友会が益々栄えることを祈念しています。



■東海校友会

第35回総会報告

東海校友会 会長 園 正路

(新制27回)

第35回東海支部総会並びに懇親会は令和6年6月23日(日)名古屋のアイリス愛知で開催いたしました。

母校から安岡副校長先生、校友会本部より矢野会長、谷協常任理事、三宮事務局長の4名の方々に来賓としてご参加いただき総勢24名にて開催いたしました。

現在、東海支部の会員数は東海3県(愛知、岐阜、三重)で94名(男性52名、女性42名)になります。

総会では会長挨拶、安岡副校長、矢野会長の挨拶に続いて議事の令和5年度事業報告会計報告、令和6年度事業計画(案・予算(案・役員改選(案)と、全て承認されました。

懇親会は、平成25年より高知追手前高校と合同で行っており、今年で11回目となります。今回は高知商業が幹事役のため、司会進行を岡村副会長(新制44回生)が務めました。谷協常任理事の乾杯で始まり出身校を超えた有意義な場となりました。記念撮影の後、久武幹事(新制47回生)を中心にて校歌斉唱、エールを行い、そして定番の「南国土佐を後にして」

を参加者全員で合唱して散会しました。

今期の東海校友会の役員改選では次代を見据え、平成卒の役員が3名(野球部OB)となり一層の若返りを進めた新体制となりました。また、会員間の連絡方法も従来の郵送電話に加えメールやLINEを今まで以上に活用してスピードと経費削減を進めてまいります。

最後に、土居名誉会長、改田顧問には10年間の長きにわたり東海校友会の発展のためにご尽力を頂き改めて厚くお礼申し上げます。



■ 関西校友会

『報本反始』を深考する

関西校友会 副会長兼幹事長

中越 政人

(新制25回生)

2024年6月1日(土曜日)第35回関西校友会を開催しました。ご列席頂いた方々は校友会本部から矢野本部長、森副会長、谷協常任理事、三宮事務局長。学校からは成瀬学校長。支部より東海校友会、園会長。関東校友会からは安岡副会長のご列席。

そして元阪神タイガース投手中西清起君。オリックスからは夏の準優勝投手の森君。四国銀行守口支店より野村支店長。高知県大阪事務所、辻所長。高知新聞東京支社、坂本業務部長のご列席を頂きました。また、今回は本部費用にて森副会長、谷協常任理事を列席頂きありがとうございました。

今回は特別に関東校友会からは安岡副会長(野球部)の列席がありました。と申し上げますのは今回は『高知商業野球部を甲子園に』と会員の声を反映しました。また、この校友会も年々先輩方の高齢化により参加者は大幅に減少傾向にあります。関西在住の谷協監督の教え子に今後

の関西校友会に参加して頂く為のご案内でもありました。

関西校友会の過去3年間の出席者は来賓を含め以下の通りです。

○第33回(111名)声優島本須美さんをゲストに。

○第34回(87名)

○第35回(109名)谷協監督のご登場により6名の初参加(野球部員)、その他新規参加者8名、合計14名、最後に『報本反始』の表題を深考する。

私事、今年70歳を迎え誕生日に免許の返納と『倫理』の勉強をはじめました。コンプライアンス違反、会社のガバナンス不足。

各種セクシャルハラスメントを解決する源は『倫理の実行』『道徳』であると思つています。倫理の勉強は私の思いと重複する事がありますが、頭でぼんやり理解していてもその事柄を文書に現して貰えばより明確になります。

今頃になって道義的意義である



『報本反始』が高知商業高等学校の『校是』である事に誇りを感じています。『報本反始』は一言に社会生活に於いて最優先すべき倫理の教えであります。全国高等学校では大阪の私学履正社が校是として同じく『報本反始』を著しています。

昔の話ですから先生方からその意味を聞いたかもしれませんが、入学式、卒業式では必ずその教えを学校長から説いて頂きたいとお願い申し上げます。

■ 高知校友会

高知校友会事務局長 三宮 徹

(新制21回)

一・第1回合同理事会を開催

○日時…本年7月13日(土)午後6時

○場所…高知市「城西館」

○出席…正副会長・監事・常任理事・理事76名

○議事の結果

- ・学校教育振興基金の令和5年度決算報告(原案承認)

- ・組織改称と会則変更(原案承認)

- ・総会会券下ろし(預託)

(新役員)

☆相談役 矢野平八(新16回)

☆会長 鶴原正一(新制30回)

☆副会長 田内修二(新制29回・

香南支部長)・武田秀義(新制

28回・窪川支部長)・森正隆

(新制29回)・柳村晃司(新制

40回)・竹内理恵(新制47回)・

西尾晃典(新制48回)

☆監事 小原弘和(新制38回)・

濱本健太郎(税理士・新制51回)

二・第2回合同理事会を開催

○日時…本年11月9日(土)午後6時

○場所…高知市「三翠園」

- 出席…正副会長・監事・常任理事・理事64名

○議事の結果

- ・総会提出議案の審議(原案承認)

- ・総会会券清算等

- ・総会会券清算

(一部清算、残り総会当日)

高知校友会県内支部だより

□安芸支部

令和6年度総会訪問記

高知校友会事務局

天候が心配された本年8月24日(土)、午後6時から恒例となる安芸支部の6年度総会並びに懇親会が安芸市の料理処「百人首」において12名の参加を得て開催されました。

畠中純水支部長(新制15回)の挨拶、柳村晃司副会長(高知)の祝辞に始まった総会から、高松悟事務局長(新制18回)の司会で、お一人ずつの自己紹介と近況報告に、会場は一気に盛り上がりつついきます。

これまで長く安芸を牽引された橋本邦夫前会長(新制11回)の弁をお借りしますと「安芸は市商卒業生の交流の場、何らの制約を受けず、ただ飲むのみ」とする伝統(?)は今なお引き継がれ、時の経つにつれ更なる盛り上がりを見せます。

その主役は?と云えば、やはり高松事務局長と坂本泰資副会長(新制37回)です。安芸と周辺の地酒を次々に運ぶ坂本副会長の手には自慢の逸品が揃い、杯に注がれるごとに、酔うごとに。話題はすてに来年の総会へと移り、どうやら宿泊覚悟で訪問しなければなりません。

この日、雨空まで吹っ飛ばした安芸のみなさんの引き続き「市商愛」に期待をしながら帰路へ。しかし、その余韻がその帰路の車中もお続いたのは、やはり「安芸」だったということでしょうか。



□香南支部

香南支部理事 恒石 勇太

(新制54回)

香南支部第六回総会を令和6年5月25日(土)に、香南市の割烹「吉野」にて開催しました。前年度の総会にて承認されたとおり、本年度より開催日時が変更となりましたが、24名の参加を頂きました。また、来賓として校友会より矢野平八会長、三宮徹事務局長、学校より安岡孝浩副校長、嶺北支部より池添篤支部長のご臨席を賜りました。

総会においては、物故校友に黙祷、校歌斉唱を行った後、議事に移り、上程された議案について承認を頂きました。併せて、昨年より計画しておりましたラオス商品販売について令和6年12月に香南市内にて開催される「赤岡冬の夏祭り」にて実

施することを報告・承認頂きました。

来賓挨拶では矢野会長よりご祝辞を頂き、その後、安岡副校長より、現在の学校の現状やスポーツ面から学生活動まで後輩たちの優れた活躍ぶりに会場からは感嘆の声も上がっていました。総会終了後に行われた懇親会ではお互いの近況報告や情報交換、母校の思い出話などで大いに盛り上がり、大盛況のうちに終了を迎えました。

香南支部としては今後さらに参加人数を増やしていくと共に、本年度、予定しております香南市内でのラオス商品販売などの取組みを計画実行していくことで、香南支部・校友会全体・母校の発展に寄与していけるよう、支部一同頑張っていきたいと考えています。

□南国支部

南国支部長 三谷昭夫

(新制23回生)

南国校友会第26回総会は、令和6年5月11日(土)に南国市の「サザンシティホテル」において開催しました。

本部校友会より鶴原正一副会長、学校から安岡孝治副校長、掛水さおり教頭のご臨席を賜りました。

通常総会では、上程された各議案についてすべて全員異議なく、原案どおり承認され滞りなく式典は進行了。来賓祝辞では、鶴原副会長から校友会の活動についての報告をいただいたほか、安岡副校長からは、母校の生徒の活動や学校の近況報告を伺いました。その後、記念撮影を行い懇親会に移りました。

南国支部は、今年は役員が大幅に入れ替わりました。また、高齢化が進んだこともあり、例年よりも参加者が減少したことは残念でした。

懇親会では賑やかに交流を深める中、今後の参加者増に向けての意見交換を行い散会となりました。



嶺北支部

事務局長 和田 誠

(新制45回)

毎年、嶺北支部は、3月に役員会を開催し、総会の議案等を検討し、6月に総会を開催するのが通例です。今年も土佐町田井「フォーラム末広」にて母校から安岡教頭、校友会本部から川崎副会長、三宮事務局長の3名様のご臨席を賜り開催の運びとなりました。総会議事では提案事項をすべて承認いただき、引き続きは楽しみな懇親会です。会場では、先輩・後輩関係なく終始笑顔で酒を酌み交わし、楽しい時間を過ごすことができました。嶺北支部の恒例である校歌斉唱では川田勝(新制16回)先輩の音頭で歌声を嶺北地域にこだまし、改めて高知商業の素晴らしさを実感しました。

また、本年度の支部活動では、池添篤支部長(新制16回)が香南支部総会に出席し、香南支部との交流を深めることができました。池添支部長は、5年度に南国支部へ、6年度は香南支部へ、7年度もいずれかの支部総会に出席し、支部同士の交流を深めてくれることでしょう。

終わりに、令和6年度校友会本部総会が盛大に行われることを期待しています。



越知支部

越知支部事務局長 外山由香

(新制29回生)

越知支部では、令和6年度総会・懇親会を令和6年8月17日(土)午後6時から越知町の「三秀」において、来賓に成瀬孝治校長先生、矢野平八校友会会長、森正隆副会長、鶴原正一副会長をお迎えして総勢18名で開催しました。

総会では校歌斉唱の場面でラジカセの使い方を事前確認できておらず、使えない緊急事態!?が発生。急遽、鶴原副会長に校歌のエールをお願いするというアクシデントがありました。が、鶴原副会長のおかげで無事終了。引き続き成瀬校長先生からの学校報告、そして会計報告、活動報告を承認いただき終了しました。

第二部の懇親会では、矢野校友会会長の乾杯の音頭が始まると、自己紹介より、先ずは腹ごしらえをと、皆さん食べます、飲みます。

また、校長先生と久しぶりの再会を喜んだ会員は、学生時代の思い出話に花を咲かせ、そしてパリ五輪が終わったばかりなので感化されたのか、子供を、孫を五輪選手に……等々、夢広がる楽しい話題が途切れず、あつという間に時間が過ぎてしまい自己紹介もしないまま散会となりました。

最後に「越知町も限界集落になり、これからの活動を町内だけでなく近隣町村に広げていくようにしていくことも視野に入れようと思っています。」という、清光越知支部長の提案を各自心の片隅に持って来年の再会を誓い帰路に着きました。

中土佐支部

中土佐支部事務局 谷脇真弓美

(新制38回)



令和6年9月7日、中土佐町の食事処「おもや」におきまして第16回中土佐支部総会を開催しました。

ご来賓として矢野平八校友会会長、谷脇一夫常任理事、三宮事務局長、また窪川支部の山本様、東出ご夫妻、東海校友会前顧問(中土佐町出身)佐竹紀男様(新制11回)の出席を賜り、支部出席者19名総勢26名で盛大に開催することができました。コロナ前、令和元年の11月以来5年ぶりの開催となりました。その間、支部の理事会を重ねコロナ収束した折には積極的な活動をと話し合っていた中、中土佐支部発足より理事として「尽力頂いた中土佐支部事務局笹岡幸彦理事が令和4年7月に逝去されました。令和3年には笹岡氏の案で「中土佐支部でリレーマラソン参加しよう」とエントリーするも定員に達し叶わずでしたが、兎に角、何か支部

で活動したいやり遂げたい意欲を感じ取れていただけに残念無念です。そんな、笹岡氏に総会を初め本部との連絡も任せつきりだつたため、この度の総会開催にあたり、OB・OGの声掛けも殆どやってくれていたため、連絡先も定かで無かつたり、総会の事前準備、議事進行。何も資料が残つておらず、頼みの綱は三宮事務局長。本当にこの度はお世話になりました。総会のノウハウ色々勉強させて頂きました。

そんなお陰もあり順当に会は進行了ました。今回は谷脇常任理事(元野球部監督)の出席で野球部OBが多い中土佐支部。元野球部監督を囲み、大いに野球の話で盛り上がり、会の最後には谷脇元野球部監督の春のセンバツ優勝メンバーでもある田村通啓氏を指名、当時と変わらぬ応援エールからの出席者全員で校歌斉唱、応援歌斉唱。毎回であります。笑つても田村氏のお陰で支部が一つになり、笑つて次回の再会を誓う中土佐支部の締めの一つになっています。

今回も様々な方の「尽力のもと中土佐支部総会、懇親会を終えることが出来ました。



- 男子ソフトテニス部
令和6年度高知県高等学校ソフトテニス春季大会 団体 ベスト8
令和6年度高知県高等学校体育大会ソフトテニスの部 団体 ベスト8
女子ソフトテニス部
令和6年度 高知県高等学校ソフトテニス春季大会 団体 ベスト8
令和6年度 高知県高等学校体育大会ソフトテニスの部 団体 ベスト8
令和6年度 四国高等学校ソフトテニス選手権大会 個人 出場 (森光香織・井上瑞葉ペア)
令和6年度 ナガセケンコー杯 ベスト8 (大西和乃花・池田友花ペア)
令和6年度 高知県高等学校体育大会ソフトテニスの部 団体 ベスト8
令和6年度 高知県高等学校ソフトテニス秋季大会 令和6年度 高知県高等学校ソフトテニス秋季大会 個人 ベスト4 (大西和乃花・池田友花ペア)
- 【文化部・生徒会執行部等】
●珠算・電卓部
令和6年度高知県高等学校ビジネス計算競技大会
【珠算の部】団体1位
個人1位 下元望珠
個人2位 片岡光里・山下凜
個人3位 白石優奈
【電卓の部】団体1位
個人1位 中内悠理
個人2位 大沢晴菜・丸岡瑠音
個人3位 中平 陽菜乃
第68回四国高等学校ビジネス計算競技大会
【珠算の部】団体3位 個人種目別競技(読上暗算)3位 白石優奈
【電卓の部】出場
第71回全国高等学校ビジネス計算競技大会出場
第33回全国高等学校漫画選手権大会 まんが甲子園
●コミック・アート部
令和6年度 高知県高等学校漫画選手権大会 まんが甲子園 全国大会出場
●岸田みづき・清水愛子・片岡利香・澤田愛海・荒井いぶき
●ワイプロ部
第57回高知県高等学校ワイプロ競技大会
Aチーム団体1位(全国大会・四国大会出場)
個人優勝 久保涼花
個人2位 大野利一
個人3位 青木琴衣・甲藤さくら
- 生徒会執行部
令和6年度 高知県高等学校生徒会商業研究・意見発表大会商業研究発表の部 最優秀賞
令和6年度 第31回四国高等学校生徒会商業研究・意見発表大会商業研究発表の部 最優秀賞
令和6年度 高知県高等学校国際教育生徒研究発表大会グループ発表の部 最優秀賞
●ジビエ商品開発・販売促進部
全国高校生ボランティア・アワード2024
第17回全国商い甲子園大会 優勝
第17回全国商い甲子園大会 A K I ない総選挙 1位
情報処理部
第36回全国高等学校情報処理競技大会出場
令和6年度 第10回高知家の牛乳料理コンクール 入賞
家庭科部
令和6年度 第10回高知家の牛乳料理コンクール 入賞
文芸部
令和6年度「高知市男女共同参画の日」川柳コンテスト 最優秀賞
第2回「蒼空文学賞」佳作入賞
音楽部
第53回高知県吹奏楽コンクール高等学校B部門出場 金賞
第72回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会出場(高等学校B部門)
簿記部
第40回全国高等学校簿記競技大会高知県予選 団体1位
個人1位 和田 貴太
2位 窪田 百恵
3位 小川 咲
- 第40回全国高等学校簿記競技大会出場

高知商業高等学校・令和5年度3年生合格状況

*人数は延べ人数

進学(285名)

【国公立大学】(50名)

△県内 40名▽

高知大学(13) 高知県立大学(11)

高知工科大学(16)

△県外 10名▽

静岡大学(1) 滋賀大学(1)

和歌山大学(1) 兵庫県立大学(1)

山口大学(1) 香川大学(4) 名桜大学(1)

【私立大学】(140名)

△県内 12名▽

高知学園大学(6) 高知リハビリテーション専門職大学(3) 高知健康科学大学(3)

△県外 128名▽

中央大学(1) 駒澤大学(2) 専修大学

(2) 拓殖大学(4) 東京経済大学(1)

日本大学(1) 東海大学(1) 金沢工業

大学(1) 愛知大学(2) 日本福祉大

学(1) 成安造形大学(1) 京都外国語大

学(6) 京都産業大学(11) 京都橘大

学(1) 立命館大学(1) 天理大学(1)

大阪経済大学(12) 大阪商業大学(2) 関

西外国語大学(3) 近畿大学(6) 阪南

大学(4) 関西学院大学(1) 神戸学院

大学(4) 神戸親和大学(1) 兵庫大

学(1) 岡山商科大学(1) 環太平洋大

学(2) くらしき作陽大学(1) 就実大

学(1) 美作大学(2) 広島経済大学(2)

広島工業大学(1) 広島修道大学(3) 四

国大学(3) 徳島文理大学(2) 人間環

境大学(1) 松山大学(35) 福岡大学(2)

第一工科大学(1)

【短期大学】(33名)

△県内 23名▽

高知学園短期大学(23)

△県外 10名▽

京都外国語短期大学(1) 龍谷大学短期大

学部(2) 大阪国際大学短期大学部(1)

大阪女学院短期大学(1) 関西外国語大

学短期大学部(3) 美作大学短期大学部

(1) 武庫川女子大学短期大学部(1)

【職業訓練(大学)校】(1名)

高知県立中村高等技術学校(1)

【各種学校・専修学校等】(61名)

△県内 34名▽

高知医療学院(2) 高知福祉専門学校(2)

高知理容美容専門学校(2) 高知公務員

学院(1) 大栄教育システム高知校(1)

近森病院附属看護学校(5) 土佐情報経

理専門学校(3) 龍馬看護ふくし専門学

校(4) 龍馬情報ビジネス&フード専門学

校(6) 龍馬デザイン・ビューティ専門学

校(6) 高知語学&ビジネス専門学校(2)

△県外 27名▽

国際文化理容美容専門学校(1) 東京ス

イツ&カフェ専門学校(1) 文化服装

学院(1) 金沢医療技術専門学校(1)

名古屋ウエディング&ブライダル専門学

校(1) 京都芸術デザイン専門学校(1)

上田安子服飾専門学校(1) 大阪外国語

・ホテル・エアライン専門学校(1) 大

阪デザイン専門学校(1) 大阪バイオ

メディカル専門学校(1) 大阪ビューティ

ィアート専門学校(1) 大阪ベルエベル美

容専門学校(1) 大阪リゾート&スポーツ

専門学校(1) 大原簿記法律専門学校難

波校(1) 辻調理師専門学校(2) 日本

歯科学院専門学校(1) 阪和鳳自動車工

業専門学校(1) 履正社国際医療スポーツ

専門学校(2) ル・トリア東亜美容専門

学校(1) 神戸総合医療専門学校(2)

神戸電子専門学校(1) 神戸ベルエベル

美容専門学校(1) 大原簿記公務員専門

学校愛媛校(1) 河原外語観光・製菓專

門学校(1)

就職(36名)

【公務員】(19名)

△県内 19名▽

国土交通省四国地方整備局(1) 高知市

役所(3) いの町役場(1) 安田町役場

(1) 高知市消防局(2) 高知警察本

部(3) 安芸市消防本部(1) 高幡消防

組合消防本部(1) 高知県市町村総合事

務組合(1) 国家公務員・一般職(1)

刑務官(2) 自衛隊・一般曹候補生(1)

自衛隊・自衛官候補生(1)

【民間企業・団体等】(17名)

△県内 14名▽

株式会社高知銀行(1) 株式会社技研製作

所(1) 高知トヨタ自動車株式会社(1)

住友大阪セメント株式会社高知工場(1)

日鉄鉱業株式会社(1) 四国労働金庫(1)

株式会社テックス(1) 株式会社四電工

高知支店(1) 株式会社ヤマダデンキ(1)

澁谷食品株式会社(1) 高知県商工会連

合会(1) 日本郵便株式会社四国支社

(2) YAMAKIN株式会社(1)

△県外 3名▽

トヨタ自動車株式会社(1) 住友大阪セメ

ント株式会社(1) 株式会社 日本晴れ(1)



**高知商業高等学校・令和6年度
3年生合格状況**
(令和6年10月25日現在)

進学 (16名)

【私立大学】 (2名)

△県外 2名▽

大阪学院大学 (1) 大阪産業大学 (1)

【短期大学】 (2名)

△県外 2名▽

関西外国語大学短期大学部 (2)

【各種学校・専修学校等】 (13名)

△県内 6名▽

高知理容美容専門学校 (1)

土佐情報経理専門学校 (1)

龍馬情報ビジネス&フード専門学校 (4)

△県外 7名▽

独立行政法人国立病院機構四国こどもと

おとなの医療センター附属善通寺看護学

校 (1) 大阪ビューティーアート専門学

校 (4) ル・トーア東亜美容専門学校

(1) 専門学校徳島吹カレッジ (1)

就職 (20名)

【公務員】 (2名)

△県内 2名▽

日高村役場 (1) 佐川町役場 (1)

【民間企業・団体等】 (18名)

△県内 16名▽

株式会社高知銀行 (4) 日本郵便株式会

社四国支社 (2) 高知トヨタ自動車株式

会社 (2) ネットトヨタ南国株式会社

(2) 四国労働金庫 (1) ニッポン高度

紙工業株式会社 (1) 旭食品株式会社

(1) 金星製紙株式会社 (1) 有限会社

西村膳写真堂 (1) ブリヂストンタイヤソ

リユーシヨンジヤパン株式会社 (1)

△県外 2名▽

トヨタ自動車株式会社 (1) 一般社団法

人日田市医師会立日田検診センター (1)

着任のご挨拶

高橋竜二



今年度の人事異動により、高知県立高知東高等学校から本校に着任してまいりました高橋竜二と申します。

担当教科は数学、部活動はバスケットボール部です。高知商業の「報本反始」「鵬程万里」の校訓を胸に、伝統を繋ぎ、教職員・生徒共に新しい時代を創ることで、本校のさらなる発展に貢献できるよう努力してまいります。

私自身、民間企業・私立高校を経て、高知県で教員10年目となりました。今年度は、1年生のホーム担任を担当させていただきます。

「誰かの夢となるスーパーヒーロー」に関わる生徒全員が幸せに満ち溢れている状態で、それを見た周りが憧れるようなクラス・授業・チームにすることが私の目標です。生徒や保護者・教職員の皆さまから日々多くのことを学ばせていただき、「一生勉強・一生青春」を体現できるようにしていきたいと思っています。どうぞよろしく願っています。

事務長 成岡 真



今年4月から事務室で勤務させていただいております。3月までは市長部局の財務部資産税で勤務しておりました。

これまでの人事異動で様々な部署を経験させていただき、約10年前は教育委員会で学校施設の担当として、施設管理はもちろん、耐震化をする工事やリニューアルする工事等に携わらせていただきました。

した。

今回2度目の教育委員会ですが、学校現場での勤務は初めてとなります。

心機一転、事務室内だけでなく教職員の方々との情報共有、連携、協力を大切に業務に取り組みでいきたいと思っています。

着任してから半年が経過したところですが、学校全体が活気に満ち溢れていること、あわせて生徒や教職員を含め、関係する皆さま方の市商愛と情熱に日々圧倒されております。

私自身も常にエネルギーをいただいております、心身ともに充実した学校での勤務となっております。

この素晴らしい伝統、歴史のある学校の今後のさらなる発展に少しでも関わることができたら幸いと思っています。今後ともどうぞよろしく願っています。

管理担当係長 露谷真也



今年度の人事異動により、高知市教育委員会学校環境整備課から高知商業高校の事務職員として異動してまいりました露谷と申します。

私は10年前に3年間、本校の事務室で勤務させていただきました。

今年創立126年という歴史と素晴らしい伝統がある高知商業高校に再び着任できたことを大変うれしく思っております。

これまでの人事異動では教育委員会内の様々な部署で、主に小・中・特別支援学校に関する事務や施設整備に関することに携わらせていただきました。

今まで経験してきたことを活かし、先生活方と連携を図りながら、更なる学校の発展に少しでもお役に立てるよう精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

着任教職員

成岡 真 事務長

露谷 真也 係長

高橋 竜二 先生

教諭 数学、高知県立高知東高校から

昇任

成瀬 孝治 学校長

安岡 孝浩 副校長

掛水 さおり 先生

三嶋 香世 先生

教諭 保健体育から

転出教職員

葛目 京子 事務長

市長事務部局へ

退職教職員

竹村 晃 先生

谷中 安博 先生

湯浅 誠之介 先生

松田 朋樹 先生

朝倉 壽信 さん

管理主幹

高知商業高等学校高知校友会役員名簿

令和6年11月1日現在

役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名
相 談 役	新 7	大谷 文夫	常任理事	新29	門 脇 史 誠	理 事	新17	西 本 直 司	理 事	新34	安芸 昌男	理 事	新58	三宮 瑞希
"	新10	西村 安久	"	新30	入山宗之亮	"	新17	町 田 早 子	"	新34	石原 文子	"	新58	藤田 拓也
"	新16	矢野 平八	"	新30	矢野 寿子	"	新17	水元 龍雄	"	新34	伊野 益世	"	新59	坂本 賀菜
会 長	新30	鶴 原 正 一	"	新31	畑中 隆久	"	新17	村 田 仁	"	新34	井上 廣美	"	新59	藤原 弓子
副 会 長	新28	武 田 秀 義	"	新31	正 木 陽	"	新18	斉藤 美代子	"	新34	岩田 香美	"	新60	高橋 信太郎
"	新29	田内 修二	"	新32	松村 裕之	"	新18	武田 瑞代	"	新34	片岡 孝男	"	新60	藤野 朋子
"	新29	森 正 隆	"	新32	森田 洋生	"	新18	千谷 賢二	"	新34	竹村 晃	"	新61	植野 穂菜美
"	新40	柳 村 晃 司	"	新33	山本 邦彦	"	新18	森田 淳一	"	新34	谷口 幸代	"	新61	高橋 章智
"	新47	竹 内 理 恵	"	新33	横川 誠雄	"	新19	岡村 邦男	"	新34	永井 紀代美	"	新62	林 湜 成
"	新48	西 尾 晃 典	"	新34	中谷 誠一	"	新19	東崎 幸男	"	新34	中山 一寛	"	新62	根 木 萌 子
監 事	新38	小 原 弘 和	"	新34	南 効	"	新20	山本 英雄	"	新34	森本 忍	"	新63	武藤 愛
"	新51	濱本健太郎	"	新35	森木夫志生	"	新21	池上 昭夫	"	新34	山下 英	"	新63	山 陸 聖
常任理事	旧47	北 村 聖	"	新36	門 田 信 善	"	新21	大倉 基宏	"	新35	石黒 裕行	"	新64	永 吉 聖
"	旧48・新1	横田 隆雄	"	新36	松田 誠男	"	新21	小野 博之	"	新35	曾我 弘明	"	新64	和田 綾花
"	新 4	町 田 学 彦	"	新37	吉川 彰二郎	"	新21	上山 晴子	"	新36	谷脇 信世	"	新65	青 木 祐 人
"	新 5	東 條 雅 夫	"	新38	高橋 美和	"	新21	都築 真弓	"	新37	濱 田 宏	"	新65	片岡 弥生
"	新 6	小谷 晴彦	"	新39	西村 仁志	"	新21	西村 とし子	"	新37	山崎 和子	"	新66	小谷内優弥
"	新 6	吉岡 昂	"	新40	本山 幸一	"	新22	佐竹 節	"	新39	井上 亜野	"	新66	武政 亮汰
"	新 8	澤 本 吉 子	"	新41	川崎 仁	"	新22	関 優	"	新39	西岡 功亮	"	新67	谷 智 矢
"	新 8	山 中 忠 夫	"	新41	下元 浩靖	"	新22	徳弘 山之蒸	"	新40	大崎 美幸	"	新67	山脇 優夏
"	新 9	刈谷 厚雄	"	新42	西村 健司	"	新22	中尾 幸二郎	"	新40	曾我 哲治	"	新68	竹内 夏輝
"	新 9	長崎 宏明	"	新42	原田 裕次	"	新22	成田 龍水	"	新40	竹 内 美 和	"	新68	松藤 江巳吏
"	新10	宇賀 裕二	"	新43	野町 一典	"	新22	濱田 記美	"	新40	野 村 佳 代	"	新69	笹岡 英珠
"	新11	氏原 信幸	"	新43	和田 和恵	"	新22	百田 俊夫	"	新40	横田 清香	"	新69	山本 楓佳
"	新11	松岡 紀雄	"	新44	近藤 健一	"	新23	金岡 真理	"	新41	片山 美穂	"	新70	伊藤 鈴士
"	新12	横山 輝幸	"	新45	酒井 一俊	"	新23	鈴木 憲二	"	新41	亀谷 直樹	"	新70	田 村 彩 帆
"	新13	中越 弘	"	新45	杉本 美穂	"	新23	篠 泰弘	"	新41	三 好 智 三	"	新71	明神 広樹
"	新13	福原 俊夫	"	新46	市山 浩史	"	新23	宮地 隆志	"	新42	松本 政志	"	新71	米子 和佳
"	新14	今西 園雄	"	新47	石川 美佳	"	新24	上村 理恵	"	新42	山本 浩司	"	新72	田 中 千 絵
"	新14	山本 秀一	"	新47	堅田 佳嗣	"	新24	加藤 隆二	"	新43	小川 恭正	"	新72	田 村 凜
"	新14	山崎 喬	理 事	新 2	徳久 徳夫	"	新24	広末 容久	"	新43	徳弘 大悟	"	新73	川田 莉子
"	新15	楠瀬 須美江	"	新 3	浜川 澪	"	新24	弘田 宏則	"	新43	西山 剛弘	"	新73	森島 照瑛
"	新15	谷脇 一夫	"	新 4	森沢 亮敏	"	新24	山中 伯	"	新43	森 和重	"	新74	尾立 紗羅
"	新16	村上 哲士	"	新 5	今 井 建 夫	"	新25	中山 隆之	"	新44	下浦 真美	"	新75	西本 怜生
"	新16	山田 奉章	"	新 5	井上 興文	"	新25	中山 裕司	"	新44	松村 浩明	"	新75	漁士 実莉
"	新17	長瀬 幸子	"	新 5	国澤 喜久子	"	新25	橋本 哲	"	新45	中川 祥司	"	新76	岡 村 謙 信
"	新17	宮川 嘉紹	"	新 5	戸 田 佳 樹	"	新26	坂野 充	"	新45	山本 崇仁	"	新76	野 田 歩 実
"	新18	横山 正典	"	新 6	中城 巖	"	新26	廣末 忠彦	"	新46	田中 舞子	顧 問		産田 弘
"	新18	清 藤 智 彦	"	新 7	吉 井 淳	"	新27	池田 再平	"	新47	市川 将	"	新16	柳井 正持
"	新18	吉岡 徹	"	新 8	東 條 彰 男	"	新27	中山 泰雄				"		横川 勇夫
"	新19	清水 雅明	"	新 8	友永 宏	"	新27	濱口 千代				"		杉本 政文
"	新19	山崎 由紀	"	新 8	森下 千代	"	新28	田所 照康	"	新48	松岡 志野	"		下坂 速人
"	新20	石川 孝美	"	新 9	隅田 雅彦	"	新29	浅田 真一郎	"	新49	北村 多江	"		岡 崎 伸 二
"	新20	野瀬 義久	"	新 9	濱田 和子	"	新29	岡林 美保	"	新49	山崎 直也	"		竹 村 晃
"	新20	山本 保	"	新10	市川 幸道	"	新29	外山 由香	"	新50	野村 和恵	"		貞 廣 晃
"	新21	徳広 幸雄	"	新10	小路 興亜	"	新29	門那 初美	"	新50	浜田 真也	"		佐竹 正敏
"	新21	西村 由喜子	"	新10	中屋 啓輔	"	新30	市 原 和 則	"	新51	岡本 雅美	"		岡林 正男
"	新21	久武 佳代	"	新11	新谷 孝雄	"	新30	植田 映子	"	新51	川野 麻美	"		宮川 幸久
"	新22	稲 村 正	"	新11	森岡佳壽子	"	新30	西本由喜子	"	新51	樽見 精二	"		古谷 昇生
"	新22	岩佐 一生	"	新11	山崎 禎子	"	新31	岡林 昭	"	新51	浜本 剛	"		中山 誠一
"	新23	片岡 賢	"	新11	天野 守章	"	新31	栗山 りか	"	新51	望岡 裕美	"		尾崎 笙二
"	新23	森下 方彦	"	新12	山本 壱平	"	新32	岡 博之				"		藤岡 和廣
"	新24	尾木 博章	"	新12	坂本 泉	"	新32	鷺見 奈美	"	新52	安岡 裕史	"		澤村 政明
"	新24	濱口 実	"	新12	小松 卓夫	"	新32	泥川 正美	"	新53	門 明 毅	"		成岡 昌俊
"	新25	小松真佐子	"	新13	樋口 悠紀夫	"	新32	浜田 和也	"	新53	狩野 美希	"		近澤 信子
"	新25	竹田 年博	"	新14	坂本 真人	"	新32	松本 俊一	"	新54	恒石 勇太	"		横山 正意
"	新26	濱田 良彦	"	新14	高橋 果子	"	新32	宮地 純代	"	新54	中屋 倫乃	"		竹内 京一
"	新26	今村 初見	"	新14	田中 千金	"	新32	山崎 均	"	新55	斉藤 早苗	"		内 川 由 加
"	新27	大塚 生	"	新15	坂本 征子	"	新33	岡林 雄二	"	新55	笹岡 真	事 務 局	新21	三 宮 徹
"	新27	大野ひとみ	"	新15	水野 良一	"	新33	谷岡 淳子	"	新56	黒川 秋子	事務局(学校)	新34	山 崎 豊
"	新28	安永 康守	"	新16	池田 宏治	"	新33	森田 朗	"	新56	坪内 勇人	"	新54	川 崎 愛
"	新28	小松 良充	"	新16	浜川 正弘	"	新33	森沢 晶子	"	新57	近澤 想	"	新64	土 居 生 命
"	新29	岡本 淳	"	新17	竹嶋 浩一	"	新34	青木 大輔	"	新57	高橋 明日香			

高知商業高等学校校友会役員名簿				任期：令和6年12月総会～令和8年12月総会
職 名	卒 回	氏 名	所 属 ・ 所 属 先 の 職 名	組 織 事 務 局 の 表 示
相 談 役	新16	矢 野 平 八	高知校友会 相談役	□高知商業高等学校校友会
名誉会長	－	成 瀬 孝 治	高知商業高等学校 校長	〒780-0947 高知市大谷6 高知商業高等学校内 ☎088-844-1675
会 長	新30	鶴 原 正 一	高知校友会 会長	□高知商業高等学校関東校友会
副 会 長	新16	田 川 修 二	関東校友会 会長	〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 4-8-9
〃	新27	園 正 路	東海校友会 会長	□高知商業高等学校東海校友会
〃	新14	須 賀 徹	関西校友会 会長	〒456-0031 愛知県名古屋市熱田区神宮 3-7-25-401
〃	新29	田 内 修 二	高知校友会 副会長（香南支部長）	□高知商業高等学校関西校友会
〃	新29	森 正 隆	高知校友会 副会長	〒560-0023 大阪府豊中市岡上の町 4-4-3（株）きんき保険ステーション内
〃	新40	柳 村 晃 司	高知校友会 副会長	□高知商業高等学校高知校友会
監 事	新38	濱本 健太郎	高知校友会 監事	〒780-0947 高知市大谷6 高知商業高等学校内

高知商業高等学校校友会構成組織・高知校友会県内支部名簿

令和6年11月1日現在

■関東校友会						■東海校友会			■関西校友会		
役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名	役 名	卒回	氏 名
顧 問	新14	長崎 武彦	幹 事	新15	武石 寧	名 誉 会 長	新14	土居 武志	会 長	新14	須賀 徹
会 長	新16	田川 修二	〃	新17	野村 憲一	会 長	新27	園 正路	副 会 長	新17	石道 宏規
副 会 長	新25	安岡 直記	〃	新17	島内 正彦	副 会 長	新24	小宅 真由美	副 会 長	新25	中越 政人
〃	新26	花井 保代	〃	新18	加田 多佳子	〃	新44	岡村 遵	兼 幹 事 長		
〃	新31	相馬 美和	〃	新18	高木 博子	顧 問	新16	改田 英彦	常 任 幹 事	新15	郷本 博愛
幹 事	新 7	岡村 好剛	〃	新19	田島 正道	会 計 監 事	新18	後藤 淑江	〃	新16	長崎 和美
〃	新11	高橋 希穂	会 計 監 事	新20	埴田 利英	幹 事	新27	東住 孝子	〃	新19	岡林 信一郎
〃	新12	三谷 豊	幹 事	新22	宮崎 秀人	〃	新25	岡林 秀樹	〃	新22	石本 澄雄
〃	新12	川村 和正	〃	新23	廣瀬 長生	〃	新45	浦田 治久	〃	新32	竹内 八恵
〃	新13	柿本 潔	〃	新26	寺村 巧	〃	新47	久武 弘和	〃	新36	坂田 貴司
〃	新13	中山 忠司	〃	新29	藤山 美生				〃	新50	藤川 順一
〃	新14	小林 喜久枝	〃	新33	小笠原 利江				〃	新53	藤本 佑
〃	新14	岩崎 健二	〃	新46	樋口 あゆみ				監 事	新25	中木 美香
〃	新15	岩崎 能忠	〃	新61	藤崎 翔多				顧 問	新 7	岸本 忠士
			〃	新65	中原 彩絵				相 談 役	新13	山田 賢司
■高知校友会安芸支部			■高知校友会南国支部			■高知校友会越知支部			■高知校友会中土佐支部		
顧 問	新11	橋本 邦夫	支 部 長	新23	三谷 昭夫	支 部 長	新38	清光 仁	顧 問	新18	池 一彦
支 部 長	新15	畠中 純水	副 支 部 長	新31	山本 康博	副 支 部 長	新33	吉村 康司	会 長	新45	山下 純司
副 支 部 長	新37	坂本 泰資	〃	新43	森国 雅人	〃	新33	中内 利幸	副 会 長	新32	岡村 宣昭
事 務 局 長	新18	高松 悟	理 事	新10	竹崎 謙	〃	新40	西村 幸一	〃	新49	竹本 聡
事 務 局	新15	本田 幸一	〃	新14	石川 洋子	理 事	新23	岡田 利恵子	理 事	新45	谷脇 誠治
〃	新15	曾我 敦子	〃	新23	村上 義幸	〃	新24	横畠 香恵	〃	新56	中野 智基
〃	新25	亀井 司郎	〃	新24	尾木 博章	〃	新29	外山 由香	〃	新61	柴田 廉
■高知校友会香南支部			〃	新25	田所 園子	〃	新34	中嶋 晶久	〃	新68	崎山 史哉
顧 問	新 3	岡村 任雄	〃	新26	坂野 充	〃	新44	箭野 正樹	〃	新69	中嶋 拓海
〃	新 3	森田 訓行	〃	新34	中ノ内 済子	〃	新51	小田 敏弘	監 事	新29	松下 裕之
〃	新 9	竹島 寛	〃	新35	和田 卓也	〃	新58	中村 由有	事 務 局	新38	谷脇 真弓美
〃	新10	竹村 暢文	〃	新43	橋田 昌弘	会 計	新37	森田 昭仁	会 計	新57	結城 知里
〃	新17	斉藤 朋子	監 事	新15	竹村 龍男	監 事	新24	山中 弘孝	■高知校友会窪川支部		
支 部 長	新29	田内 修二	〃	新15	川村 忠義	〃	新41	大原 範朗	支 部 長	新28	武田 秀義
副 支 部 長	新29	門脇 史誠	事 務 局 長	新26	坂野 充	事 務 局	新29	外山 由香	■高知校友会山田支部		
〃	新46	濱口 涼子	■高知校友会嶺北支部			顧 問	新13	加納 稔久	■高知校友会山田支部		
監 事	新29	中村 元俊	顧 問	新17	山下 修	〃	新22	岡本 友子	活動停止中につき非掲載		
〃	新29	中山 幸美	支 部 長	新38	池添 篤	■高知校友会須崎支部			■高知校友会佐川支部		
理 事	新21	西村 とし子	副 支 部 長	新26	中野 孝司	支 部 長	新42	大崎 宏明	活動停止中につき非掲載		
〃	新22	百田 敬弘	〃	新42	上村 千恵	■編集後記					
〃	新28	伊藤 慎世	幹 事	新34	和田 京子	師走を迎えた令和6年、コロナ禍の厳しい時期を乗り越え、各地の役員・					
〃	新43	山本 隆	〃	新45	和田 郷子	会員のみなさんの献身的な努力と支援に支えられ、校友会は新しい時代を迎					
〃	新45	片岡 直美	〃	新67	近藤 宏紀	えることとなりました。また母校も4年後の創立130周年に向けて、一年ごと					
〃	新52	横矢 真幸	監 事	新16	川田 勝	に新たな校友を迎えていきます。					
〃	新54	常石 勇太	〃	新32	近江 定	デジタル社会がさらなる進化の気配をみせる現代社会の中で、校友会の組					
事 務 局 長	新34	中谷 誠一	会 計	新45	杉本 理奈	織目標に向かう、時代に適応した活動をどのように進めていくのか、多くの					
			事 務 局 長	新45	和田 誠	ご意見に期待します。					
			向かう新しい一年が、会員とご家族の皆様にとって幸多き日々の積み重ね								
			となりますように。								